

第6期古賀市介護保険運営協議会（平成28年度第4回）会議録

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市介護保険運営協議会規則第6条に基づき会議録を作成する。

1. 日時 平成29年1月23日（月）19時00分から21時00分まで
2. 場所 サンコスモ古賀 201・202研修室
3. 出席委員 甲斐信博 会長、福岡綱二郎 副会長
大久保康裕 委員、高田武代 委員、檜山信夫 委員
酒井康江 委員、京谷千恵子 委員、渡部典子 委員
内田理加子 委員、古川真澄 委員
4. 議題
 - (1) 地域密着型サービスの指定更新について
 - ①グループホームわたしのお家
 - ②グループホーム安居
 - (2) 地域密着型サービスの公募について
特別養護老人ホーム・小規模多機能型居宅介護サービス
 - (3) 地域包括支援センターの事業委託について
 - (4) 地域活動支援センター（いきいきセンターゆい）の事業委託について
5. 報告
 - (1) 次期計画策定に係るアンケートの回収状況について
6. 資料
 - 【資料1】地域密着型サービスの指定更新について
 - 【資料2】地域密着型サービスの公募について
 - 【資料3】地域包括支援センターの事業委託について
 - 【資料4】地域活動支援センター（いきいきセンターゆい）の事業委託について
 - 【資料5】次期計画策定に係るアンケートの回収状況について

7. 署名（規則第6条第2項）

会長	印
会長の指名する出席委員	印

8. 議事の概要

(1) 地域密着型サービスの指定更新について

介護支援課より、地域密着型サービス事業者の指定更新について説明。〈資料1〉

【質疑】

○非常災害設備の基準はあるか。

⇒消防法に規定された設備を設置する必要がある。火災報知機、火災通報機器、スプリンクラー、消火器は設置しなければならない。

○グループホームわたしのお家の協力医療機関は、森田医院でよいのか。

⇒指定更新の書類提出時に、森田医院以外に他の医療機関を追加する旨を聞き取りしている。ただし、指定更新時には変更手続きが間に合わなかったため、現在の協力医療機関を記載している。

○温度計・湿度計の設置する必要があるか。立入検査時に確認したのか。

⇒設備基準上は設置の義務はないが、運営基準上では感染症が発生し、又はまん延しないように必要な措置を講じるよう努めることと定められているため、温度計・湿度計も必要であると思われる。今回の立入検査時には、確認していない。

○古賀市におけるグループホームの基準は、国が定めた基準と同じか。

⇒古賀市独自の基準として、サービス提供に関する記録の保管年数を2年から5年とするよう定めている。それ以外は、国の基準に沿っている。

○職員の基準を教えてください。

⇒管理者はユニットに1人配置する必要がある、業務上支障がなければユニット間での兼務もできる。計画作成担当者は、ユニットに1人配置する必要がある、ユニット間での兼務はできない。介護従業者は、利用者3人に対し1人配置が必要であり、利用者18人であれば6人配置する必要がある。

○サービス提供体制強化加算とはなにか。

⇒介護福祉士の資格保有者、一定以上の勤続年数を有する者が一定以上雇用されていることなどにより、報酬が加算できるものです。Ⅰは介護福祉士の割合、Ⅲは勤続年数3年以上の者の割合が要件となっている。

○処遇改善加算とはなにか。

⇒介護職員の資質向上のため研修等の実施や、賃金改善を行った際に受けられる加算となっている。

○管理費の有無はどうか。
⇒事業者の裁量によるところである。

○地域との連携はどのようなことを行っているか。
⇒地域のイベントへの参加や、地域の消火訓練への参加、地域と共同で防災訓練を行えるよう打診していると聞き取りしている。

○地域住民を招いての交流はあるか。
⇒2ヶ月に1度の運営推進会議の実施はあるが、それ以外での交流はないようである。
地域住民を招くことができるような大広間が、事業所内にはない状況である。

○大きな事故報告はあるか。
⇒転倒による事故報告等を行われており、改善に向けた取組も報告されている。大きく問題のある事故報告はない。

(2) 地域密着型サービスの公募について

介護支援課より、地域密着型サービスの公募について説明。〈資料2〉

【質疑】

○解体工事の予定が、平成29年9月から平成30年3月までと長期間であるが、そこまで時間がかかるのか。
⇒国が解体工事を実施するため、そのような表記としている。その期間内に解体工事が実施されると考えてほしい。

○評価基準は、各項目の○×で決めるのか、内容の優劣で決めるのか。
⇒配点方式で評価する予定。また、基準点を設け、その基準点を超えることを前提とする予定。

○選考委員会のメンバーは誰になるのか。
⇒選考委員会は、運営協議会の会長、副会長、古賀市保健福祉部の部長、課長で構成する。

○プレゼンテーションは、運営協議会委員と選考委員会委員が聞くことになるのか。
⇒そのとおり。運営協議会内でプレゼンテーションを行い、そこに選考委員会委員も同席する。

○地域交流スペースの広さに基準はあるのか。
⇒基準はないため、事業者が決めることとなる。

○選定された事業者が何年運営すべきかの定めはあるのか。
⇒賃貸借契約の期間は、最大50年となっている。最低何年運営すべきか確認する。

○運営は厳しいと考えられるが、市として経営への支援はあるか。

⇒保険給付以外はない。

○市が地域包括ケアシステムの拠点として、具体的に考えていることはあるか。

⇒現在、検討中である。

○土地代が安いなど、国有地を活用することによるメリットはあるか。

⇒土地代は時価と聞いているため、近隣の私有地等と比較しても土地代が大幅に安いことはないのではないか。ただし、賃貸借契約であれば、当初10年間は最大5割賃料が減額となるため、初期投資が抑えられるメリットが考えられる。

(3) 地域包括支援センターの事業委託について

介護支援課より、地域包括支援センターの事業委託について説明。〈資料3〉

【質疑】

○人員体制は決まっているのか。

⇒厚生労働省の基準を満たした上で、古賀市として決めている。

○臨床心理士など他の専門職を求めることはできるのか。

⇒古賀市として必要であれば求めることは可能と考えている。

○在宅介護支援センターの来訪による相談、電話相談、訪問相談の件数を教えてほしい。

⇒当時の資料を持ち合わせていないため、わからない。

○困難事例は、どれくらい相談があるのか。

⇒今年度は、月に70件相談を受けている。平成28年4月から12月の実績では、権利擁護の相談が30件あり、その内18件が虐待の相談だった。

○委託先への情報共有はできるのか。

⇒委託時には、システムに登録されている情報を含め引き継ぐ予定である。

○民間委託することで、囲い込みや賄賂をもらうなどのリスクが考えられる。委託先の公正・中立を確保するために、どのようなことを考えているか。

⇒案として、運営協議会にて、定期報告を行い、様々な視点から監視してもらうことを考えている。

○委託のデメリットを挙げて、デメリット解消に向けた古賀市の対応策を検討されてはどうか。

⇒今後示していきたい。

○委託による予算と直営による予算は、どちらが安いのか。

⇒委託が安いですが、委託による軽費削減はそれほど大きくはない。また、専門職の配置が増えることなどあれば、割高になる可能性もある。

○窓口業務を市に残して、その他の業務を民間委託することはできないのか。

⇒相談業務は包括支援センターの業務の1つであり、相談業務を委託しないことはできない。また、市に残る業務もある。事業の企画部分は、市が行わないと難しい。

○民間に委託するメリットが見えないが、なぜ今必要であるのか。

⇒地域包括ケアシステム構築を目指しているが、これから取り組まなければならない業務が多くある。市の人員をそれらの業務に注力したい。そのため、業務を民間に委託したい。

○医療・介護連携が少しずつ進んできており、いきなり民間委託することに不安が残る。

⇒医療・介護連携は、市が引き続き実施する業務である。

○今後のタイムテーブルは決まっているのか。

⇒3月末から4月上旬に公募案を出したい。7月に運営協議会にて選考し、8月上旬に決める予定である。

○運営協議会では、議決権はないのか。

⇒ない。意見を述べる場である。

【意見】

○過去に在宅介護支援センターで勤務していたが、来訪による相談は少なかった。電話相談、訪問相談がほとんどであった。訪問相談をした際は、家庭状況も併せて確認できることが、よかった。

○公正に運営されるかわからないため、民間委託は不安が残る。不安を解消できるようにしてほしい。

(4) 地域活動支援センター（いきいきセンターゆい）の事業委託について

介護支援課より、地域活動支援センター（いきいきセンターゆい）の事業委託について説明。〈資料4〉

【質疑】

○社会福祉協議会と古賀市の理念は変わらないのか。

⇒変わらない。

○平成29年度に先行して委託する業務の生活支援コーディネーターとは、図のどこと一致するのか。

⇒介護予防サポーターポイント事業のマッチング、協議体作成、資源開発の業務である。

○委託後の評価や監査はどのように行うのか。

⇒ゆいの運営委員会は市が参加する。監査も市が行う。

9. 報告の概要

(1) 次期計画策定に係るアンケートの回収状況について

介護支援課より、次期計画策定に係るアンケートの回収状況について説明。〈資料5〉

【質問・意見】

○特になし

10. その他

・議事録について

署名については甲斐会長と檜山委員にお願いする。

・次回、第5回開催日程について

平成29年3月17日（金）の予定

以上